

講義名	研究演習		
講義コード	15422	授業形態	
担当教員	綿貫 真也	開講期・曜日・時限	通年 月曜日 5時限
		オンライン・コード	SEM340
学部・学科	演習分野		
各学部の全学科	次世代マーケティング・リサーチ（消費者神経科学）		
概要説明			
<p>本ゼミでは、マーケティング戦略課題に対して（顧客価値の創造など）、以下の次世代マーケティング・リサーチの手法を積極的に活用していきます。特に、本ゼミでは、消費者神経科学（コンシューマニューロサイエンス）の研究アプローチの基礎を学びます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 脳神経科学の生理学的基礎 2) 脳神経科学と心理現象 3) 脳神経科学のマーケティングへの応用（ニューロマーケティング） 4) 脳神経科学と心理に関する分析手法 			
主な卒業論文のタイトル			
<ul style="list-style-type: none"> ・不人気ビジネスであるパチンコ産業再生の戦略 - 既存ユーザーの活用による売り上げの上昇 ・ブランドラブ（ブランド愛）の神経基盤について ・ブランド愛関係ダイナミクスの神経メカニズム 			
教員よりの要望			
<p>・プログラムスキルや数学的な知識、医学・生理学的基礎知識などは必要としません。PCは使用しますが、プログラミングはしません。また、医学・生理学的知識などは、ゼミ内で講義するので、その都度学んでいきましょう</p> <p>・個人で使用できるPC（家庭に1台あるということではなく、自分だけが自由に使用できるという意味）があったほうが、より発展的な学修・研究が可能になりますが、必須ではありません。</p>			
選考方法			
自己紹介書類、面接など			

評価方法	
ゼミ参加度、課題への取り組み姿勢など 講義形式の変更があった場合でも成績評価方法は変更しない	
教員英字氏名	研究室
SHINYA WATANUKI	研究棟 203
最終学歴	
慶應義塾大学文学部卒業 / 横浜国立大学大学院環境情報学府 博士課程後期修了	
学位	
博士（工学）	
主な研究活動・社会活動・研究業績	
https://researchmap.jp/swatanuki	
趣味・特技	
グラフィックデザイン・茶道・コーヒーの焙煎	
所属	
商学部	
所属学会	
日本マーケティング学会、日本消費者行動研究学会、日本感性工学会、コンピュータ利用教育学会	
専門分野	
ブランド戦略論、マーケティングリサーチ、消費者行動論、消費者神経科学、機械学習・知能情報学（人工神経回路網モデル・進化計算論）	
担当科目	
消費者行動論、消費者行動特論（大学院）、マーケティング・データ分析、マーケティング・リサーチ、流通概論、流通科学入門、研究演習1・2、教養特講1、プロデュース論	
備考	
実務経験の有無及び活用	
「実務経験あり」。実際に、社会・企業で要請される能力を軸として、企業人を要請するための指導をしていきます。そのために、本ゼミでは、学生を子供ではなく、企業社会における1社会人として扱います。	